



# 日中40周年プロジェクト 地方需要喚起

広告

## 地方間交流の活性化へ北海道旅行博に出展 北京冬季五輪に向けて新たなムーブメントも

中国国家観光局駐日本代表処は2月24日と25日の両日、札幌市で開催された「北海道旅行博」にブース出展し、新千歳空港から北京や上海、大連、南京、広州、杭州など中国各都市へ就航している中国の航空会社とともに、デスク・ティーン・セッションとしての中国の魅力



北海道旅行博には2日間で約1万人が来場し、中国ブースも賑わいました



中国国家観光局駐日本代表処



2008年の北京夏季五輪でメイン会場となった国家体育館「鳥の巣」は、2022年の北京冬季五輪でも開会式と閉会式が行われます

ピールしました。中国国家観光局駐日本代表処の王偉首席代表は「北海道へは多くの中国人旅行者が来ているが、北京・上海など輸送力の大きい路線を中心に、北海道から中国を訪れる日本人旅行者も増やしていきたい」と説明。中国と日本の間では近年、観光相互交流の拡大を目的として、地方間交流、青少年交流、文化スポーツ交流を「3つの架け橋」として取り組みを強化することが確認されていることから、中国国家観光局としては「日本各地で開催される海外旅行イベントには積極的に参加して、地方間



租界時代の雰囲気も楽しめる外灘は、上海を代表する観光スポットとして内外から多くの観光客を集めています

交流の活性化を図っていく」方針です。また、日本のメダルラッシュにわいた平昌オリンピックの閉会式では、2022年冬季五輪の開催地である北京に五輪旗が引き継がれ、北京を紹介するパフォーマンスの中の映像には習近平国家主席が出演し、「北京でお会いしましょう」とメッセージを寄せました。王偉首席代表は、「中国を訪れる日本人旅行者の増加に向けて、2022年に北京で開催される冬季五輪の認知拡大を契機に、伸び悩みが続く日本市場で中国旅行の新しいムーブメントを創り出していけるよう旅行業界の皆さんとの協力を強化していきたい」と意欲を示しています。

### 富士急ハイランドの春節祭イベントを後援

2月18日には、大相撲で唯一の中国人力士・蒼国来関が所属する荒汐部屋の力士らが登場して、部屋直伝のちゃんこ鍋などを振る舞うイベントも開かれ、程永華駐日中国大使や中国国家観光局駐日本代表処の王偉首席代表からも駆けつけて来園者と一緒に春節を祝っています。



春節祭イベントを訪れた程永華駐日中国大使(中央)を囲む王偉首席代表(右)と蒼国来関

中国国家観光局 駐日本代表処